



▶ MAKING THE WORLD
A BETTER PLACE

決算説明資料

Financial results briefing materials

2022年3月期 第4四半期

インヴァスト株式会社

A blurred photograph of a modern office interior. In the foreground, a man in a dark shirt and light pants walks from left to right. In the background, several other people are working at tables or walking. The office has a high ceiling with exposed pipes and modern lighting. A large, dark, rectangular pillar is in the center.

2022年3月期 決算概要 連結

[2021.4-2022.3]

2022年 3 月期 ハイライト

- ▶ 営業利益：前期比「4 倍」、経常利益：前期比「7 倍」、当期純利益：前期比「13倍」
- ▶ グループ全体の預り証拠金残高が「960億円」を突破し過去最高を更新
- ▶ 大幅な増益となり、期末配当は「5 円増配」の年間42円（予定）
- ▶ 海外金融事業が営業利益の「4 割以上」を占め大きく成長
- ▶ ヨーロッパへ「事業を拡大」するため、キプロス共和国に法人を設立
- ▶ 国内金融事業はFXトレードAI（人工知能）「マイメイト」をリリースしサービスを拡大

当社は2020年10月 1 日にインヴァスト証券株式会社の完全親会社として設立されたため、本資料内の2021年 3 月期 2 Q以前に係る記載はインヴァスト証券株式会社の連結会計期間と比較しております。

2022年 3 月期 業績サマリー

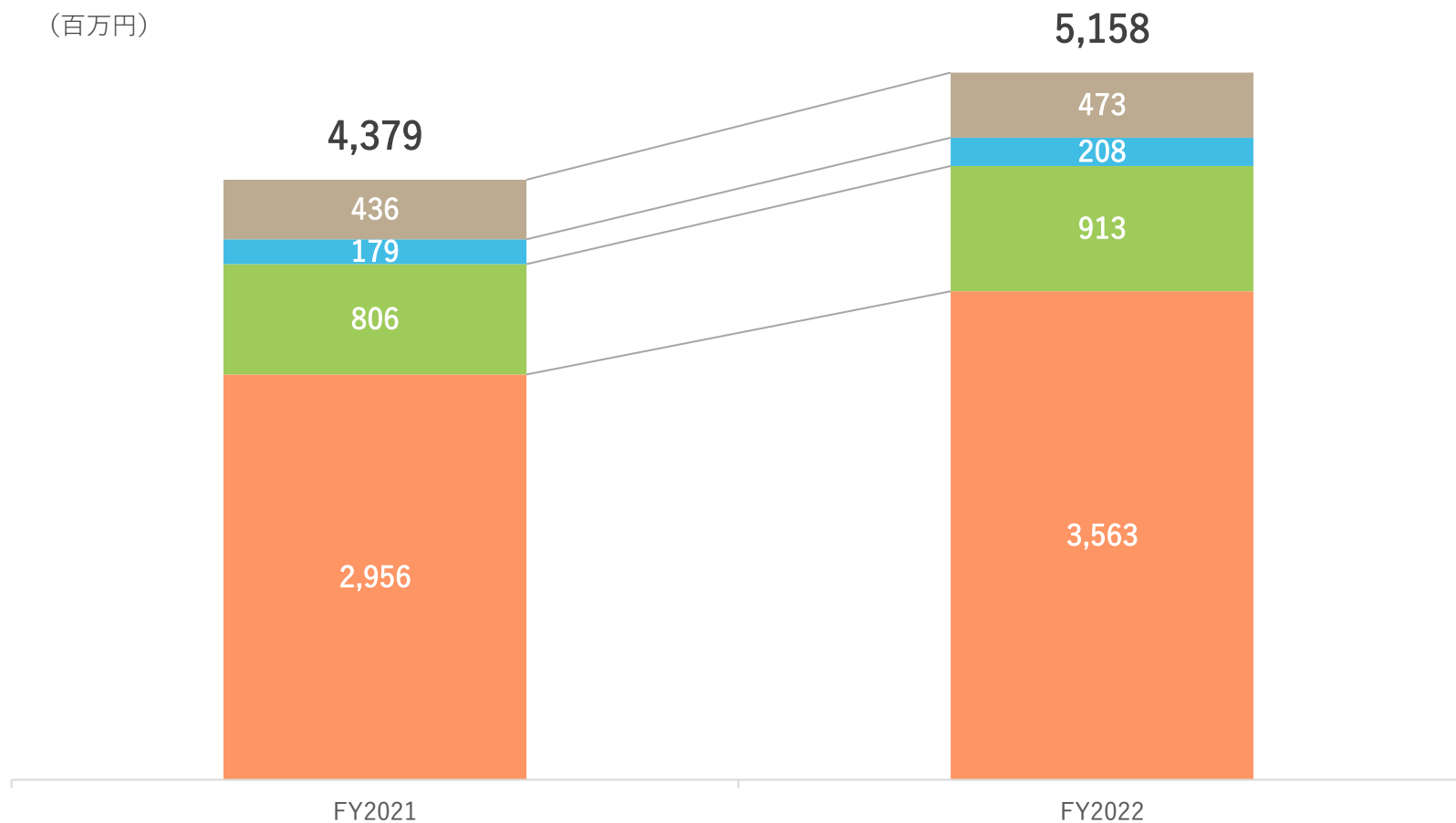
単 位：百 万 円	2021年 3 月期 (2020.4-2021.3)	2022年 3 月期 (2021.4-2022.3)	対前年同期比 増減率
営業収益	4,379	5,158	+ 17.8%
純営業収益	4,227	4,981	+ 17.8%
営業利益	180	783	+ 334.4%
経常利益	148	1,047	+ 606.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	60	808	+ 1237.1%

当社は2020年10月1日にINVエラスト証券株式会社の完全親会社として設立されたため、2021年3月期2Q以前に係る記載はINVエラスト証券株式会社の連結会計期間と比較しております。

2022年 3 月期 営業収益の内訳

営業収益は、前年同期比 +17.8% の 51億58百万円

(百万円)

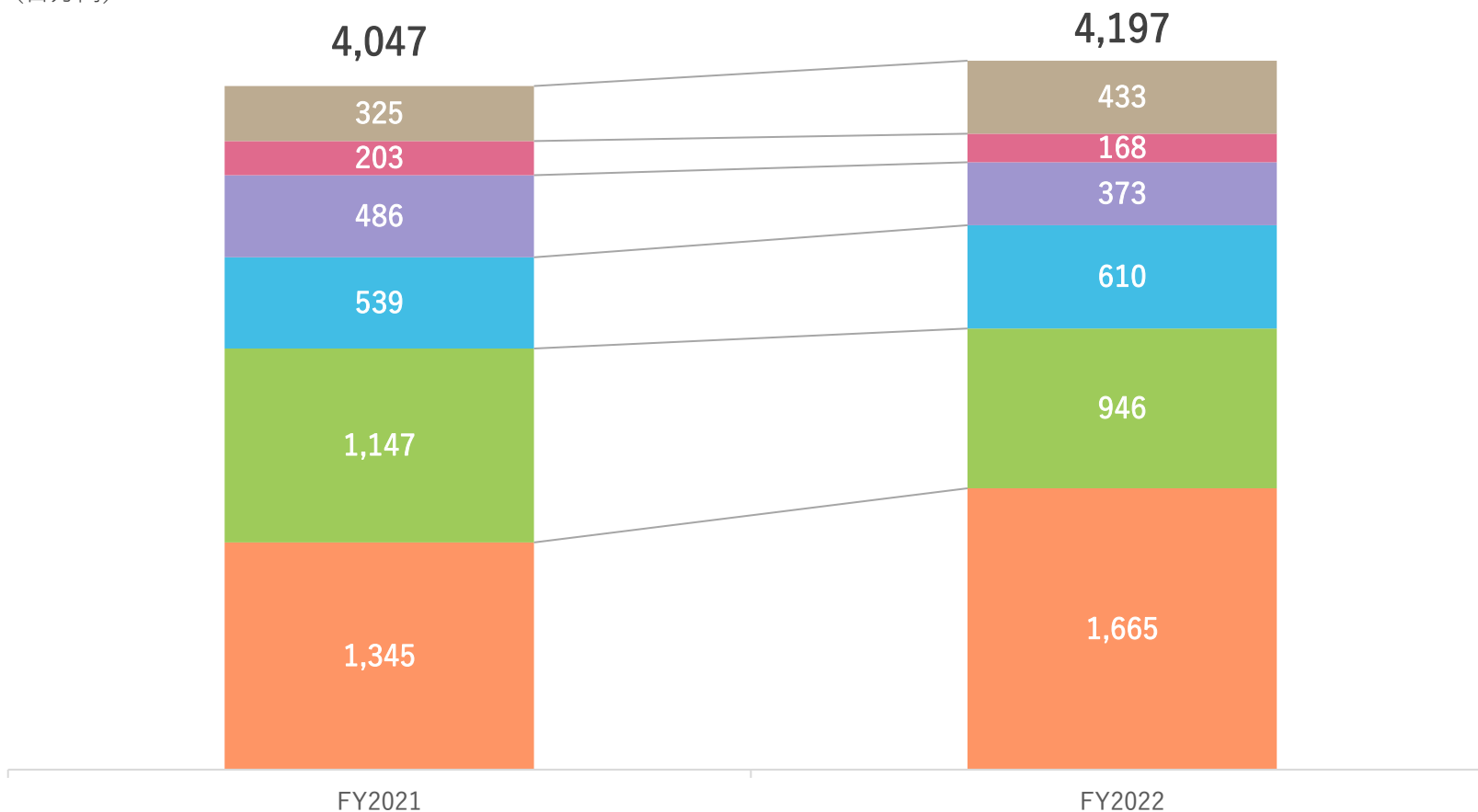


- **トレーディング損益**
前年同期比 +20.5%の35億63百万円
- **受入手数料**
前年同期比 +13.2%の9億13百万円
- **金融収益**
前年同期比 +16.1%の2億8百万円
- **その他の営業収益**
前年同期比 +8.5%の4億73百万円

2022年3月期 販売費・一般管理費の内訳

販売費・一般管理費は、前年同期比 +3.7% の 41億97百万円

(百万円)



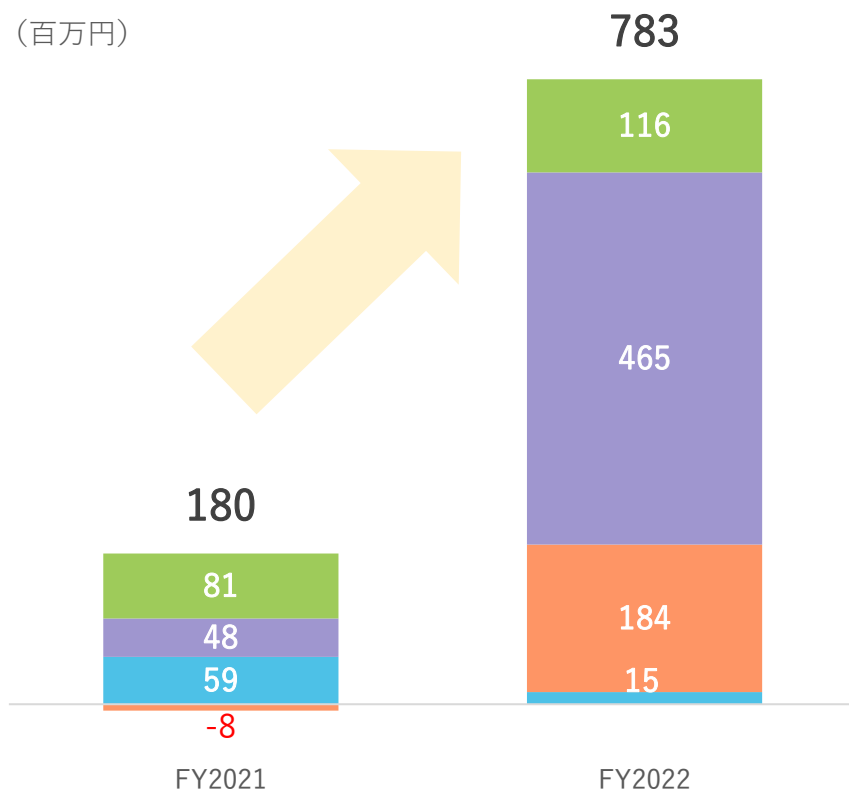
- **人件費**
前年同期比 +23.8%の16億65百万円
- **器具備品費**
前年同期比 △17.6%の9億46百万円
- **取引関係費**
前年同期比 +13.3%の6億10百万円
- **広告宣伝費**
前年同期比 △23.2%の3億73百万円
- **減価償却費**
前年同期比 △17.0%の1億68百万円
- **その他の費用**
前年同期比 +33.0%の4億33百万円

2022年3月期 営業利益・経常利益

営業利益

前年同期比 約4倍 の 7億83百万円

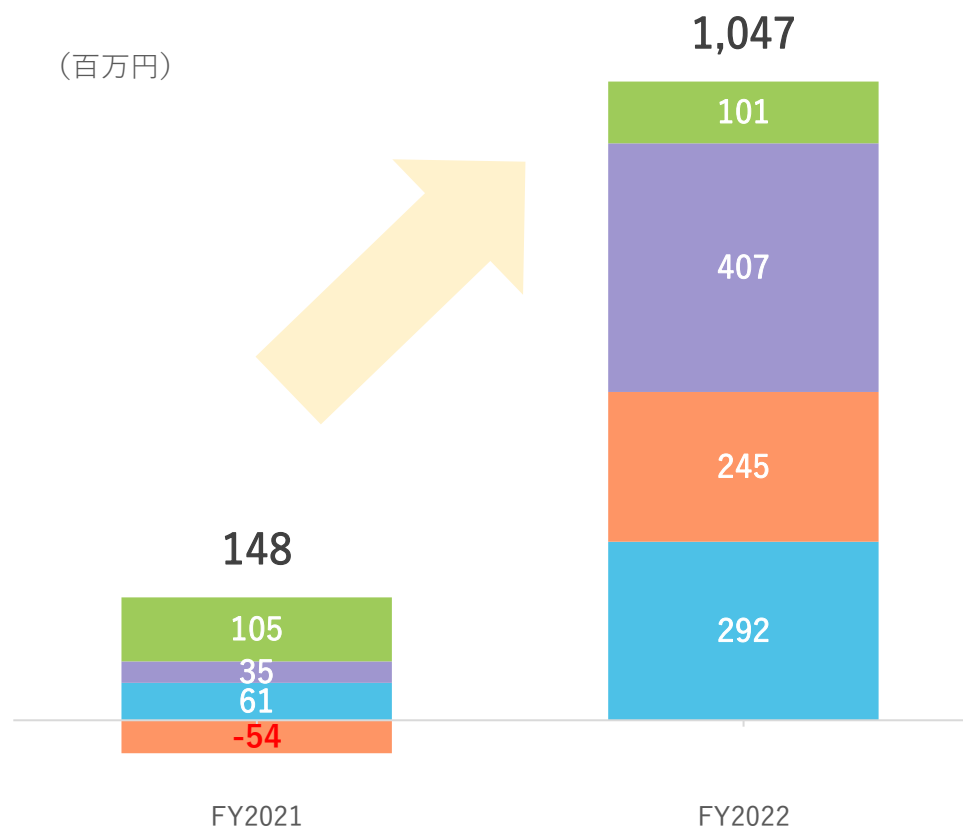
(百万円)



経常利益

前年同期比 約7倍 の 10億47百万円

(百万円)

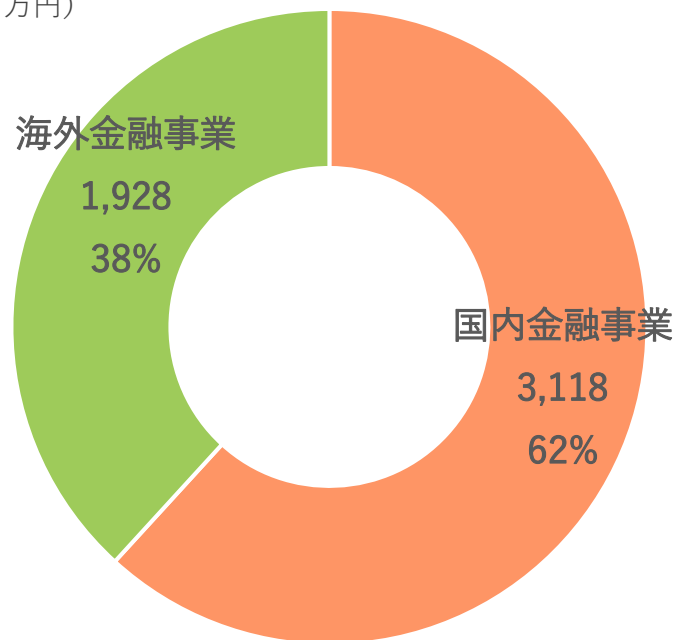


- 1 Q 第1四半期
- 2 Q 第2四半期
- 3 Q 第3四半期
- 4 Q 第4四半期

2022年3月期 セグメント別純営業収益・営業利益

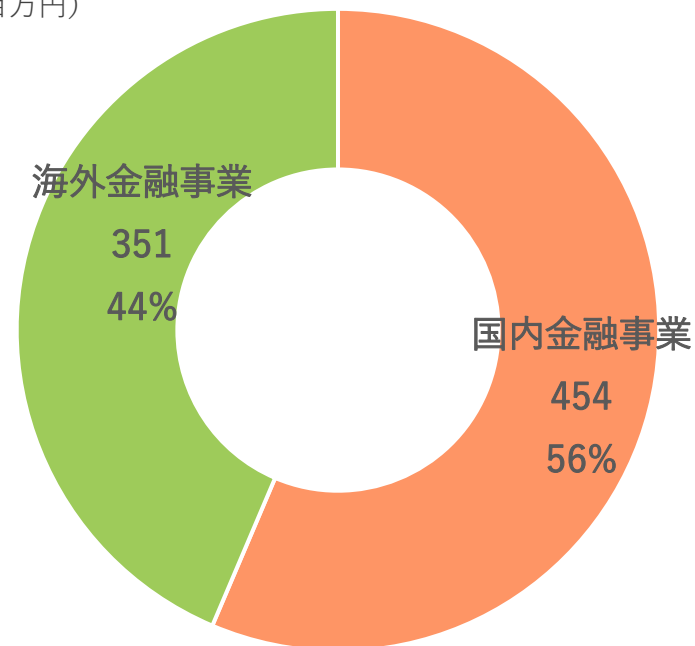
純営業収益

(百万円)



営業利益

(百万円)

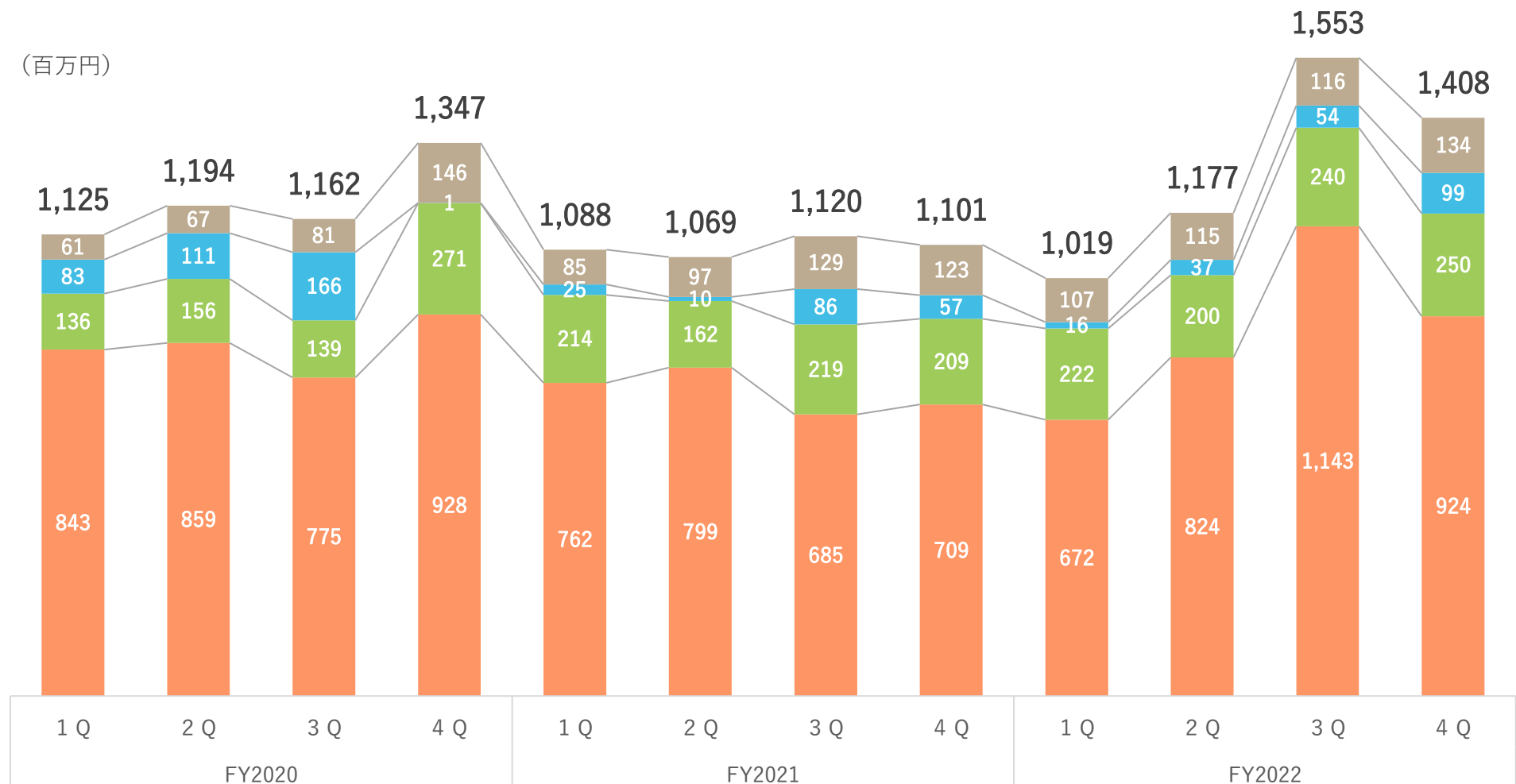


- 国内金融事業
- 海外金融事業

※セグメント別の数値は連結調整前の値です。

営業収益の推移

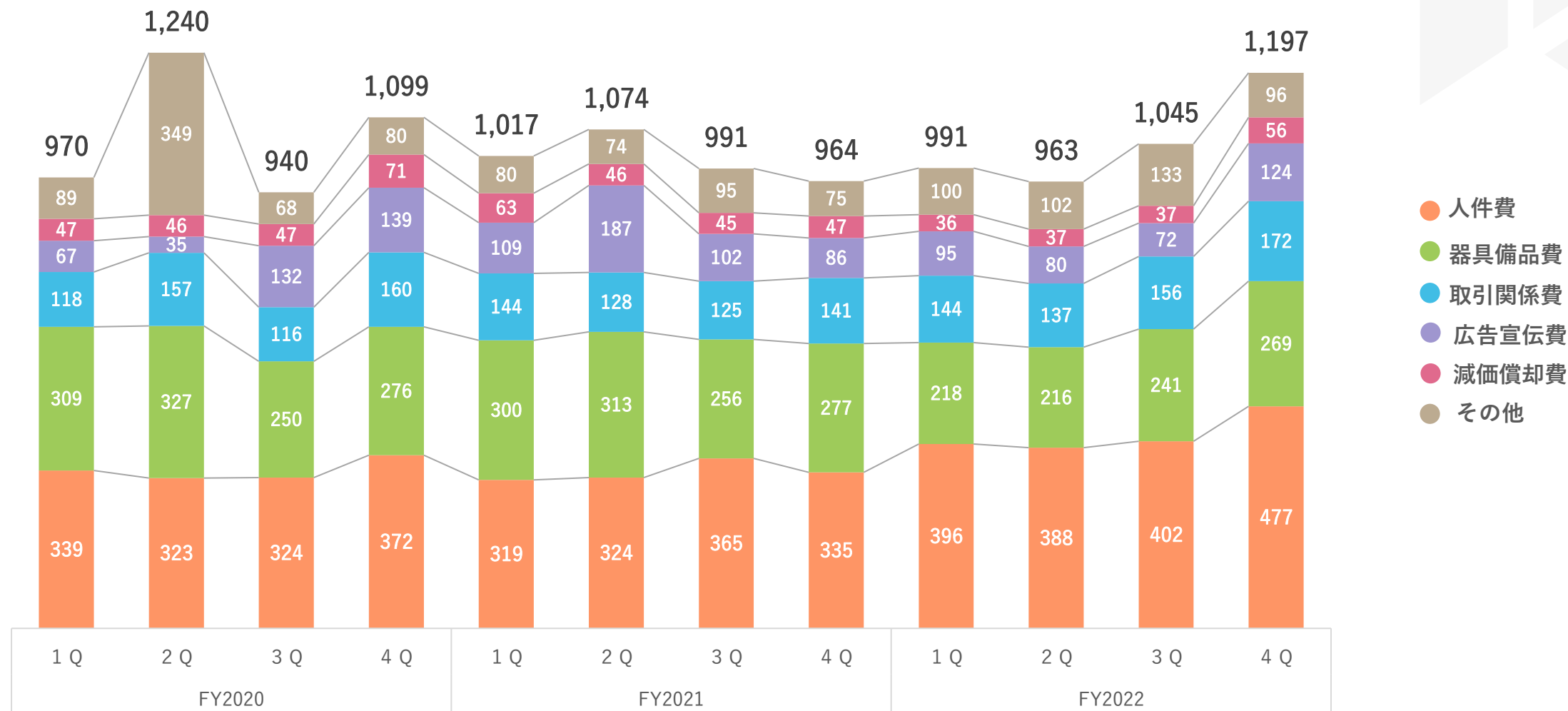
(百万円)



- トレーディング損益
- 受入手数料
- 金融収益
- その他の営業収益

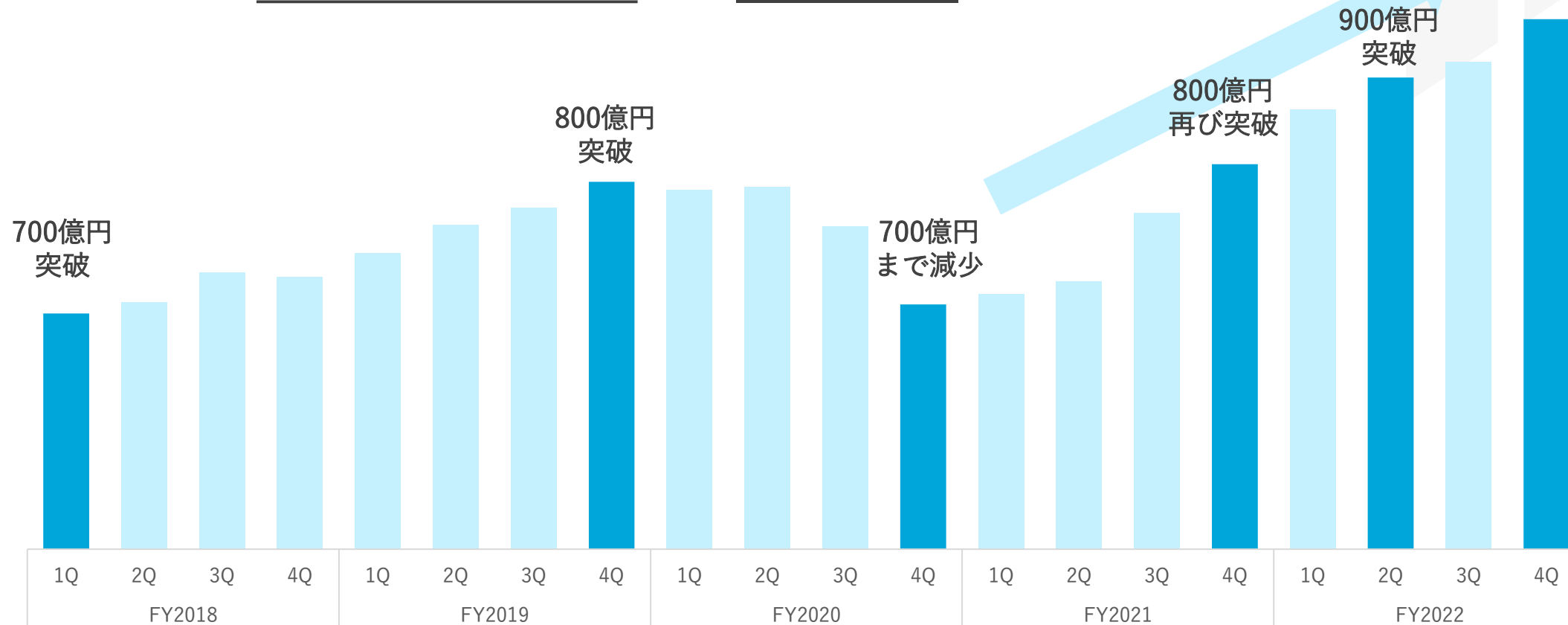
販売費・一般管理費の推移

(百万円)



グループ全体 預かり証拠金残高

預かり証拠金残高は **960億94百万円** となり **過去最高**



取引量は相場のボラティリティにより変動するため、「収益の源泉」であり「お客様からの信頼の証」となる**預かり証拠金残高**は重要な指標となります。

※連結子会社IFSの決算日は
12月31日のため数値は
3ヶ月前の値となります。

APPENDIX – 2021年 社会貢献の取り組み

～グループ合計652万円を社会貢献団体に寄付～

インヴァストは「世界をもっと、良い場所にする」ため、社会貢献にも取り組んでいます

国内金融事業 合計：3,225,231円

寄付先	寄付金額
認定NPO法人3Keys 子供・教育支援	1,064,360円
認定NPO法人Living in Peace 子供・貧困支援	791,341円
公益財団法人お金をまわそう基金 子供・社会支援	536,726円
認定NPO法人フローレンス 子供・保育支援	432,690円
認定NPO法人カタリバ 子供・学習支援	400,114円

海外金融事業 合計：3,295,908円

寄付先	寄付金額
Karve Sewa Samaj (ネパール) コロナ関連支援	417,100円
PMCare (インド) コロナ関連支援	1,614,995円
Black Dog Institute (オーストラリア) 救急隊員等の支援	12,513円
The Kids Cancer Project (オーストラリア) 小児がん支援	417,100円
Smart Pups (オーストラリア) 盲導犬支援	417,100円
Diabetes NSW (オーストラリア) 糖尿病支援	417,100円

※為替レート 1豪ドル83.42円で試算

A blurred photograph of a modern office interior. In the foreground, a man in a dark shirt and light pants walks from left to right. In the background, several other people are seated at tables, working on laptops. The office has a high ceiling with exposed pipes and modern lighting fixtures. A large, dark, rectangular pillar is in the center of the frame.

第4 四半期 決算概要 連結

[2022.1 - 3]

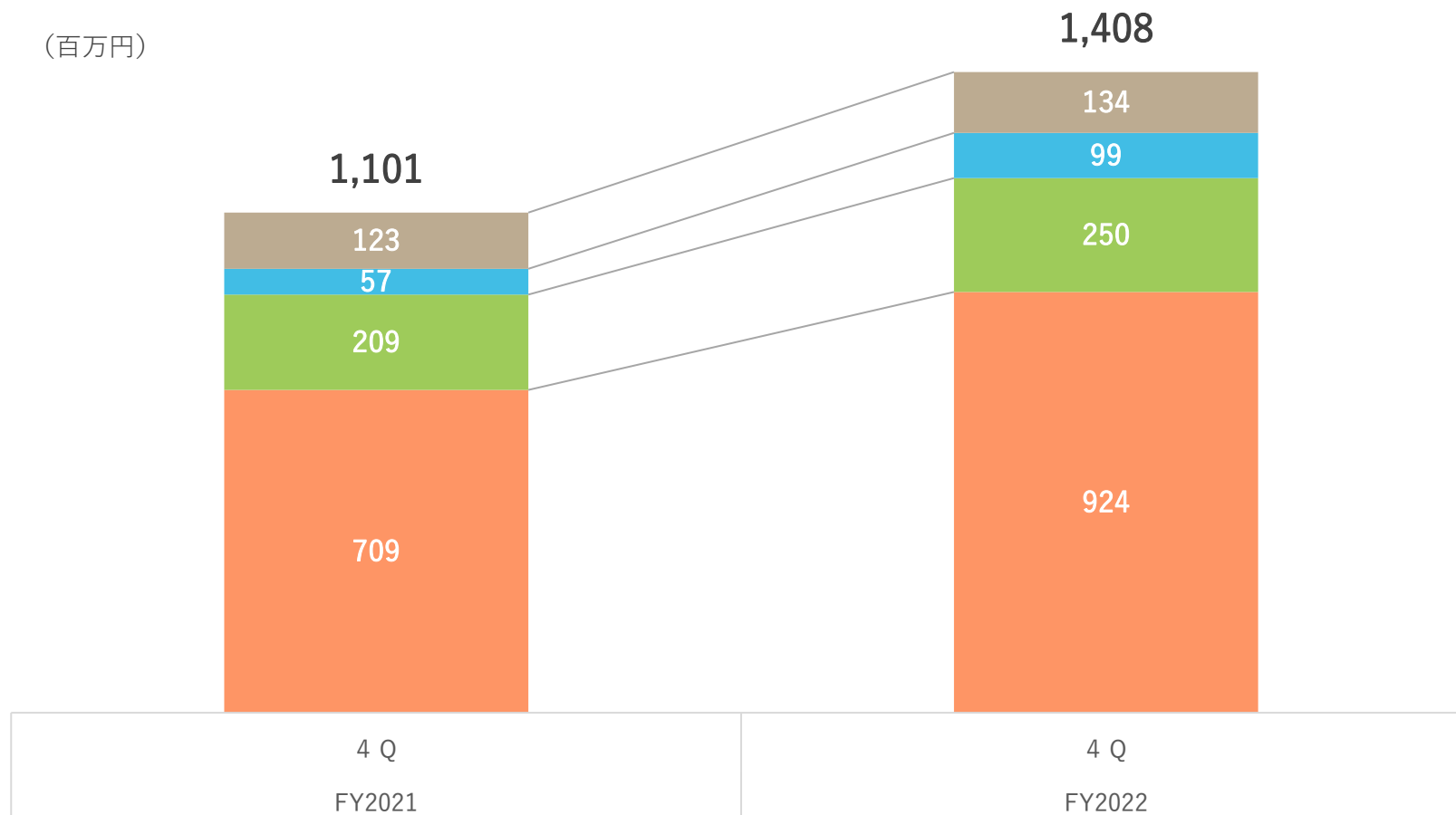
2022年3月期 第4四半期 業績サマリー

単位：百万円	2021年3月期 4 Q (2021.1-3)	2022年3月期 4 Q (2022.1-3)	対前年同期比 増減率
営業収益	1,101	1,408	+ 27.9%
純営業収益	1,046	1,313	+ 25.5%
営業利益	81	116	+ 43.1%
経常利益	105	101	△ 3.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	38	197	+ 411.5%

2022年3月期 第4四半期 営業収益の内訳

営業収益は、前年同期比 +27.9% の 14億8百万円

(百万円)

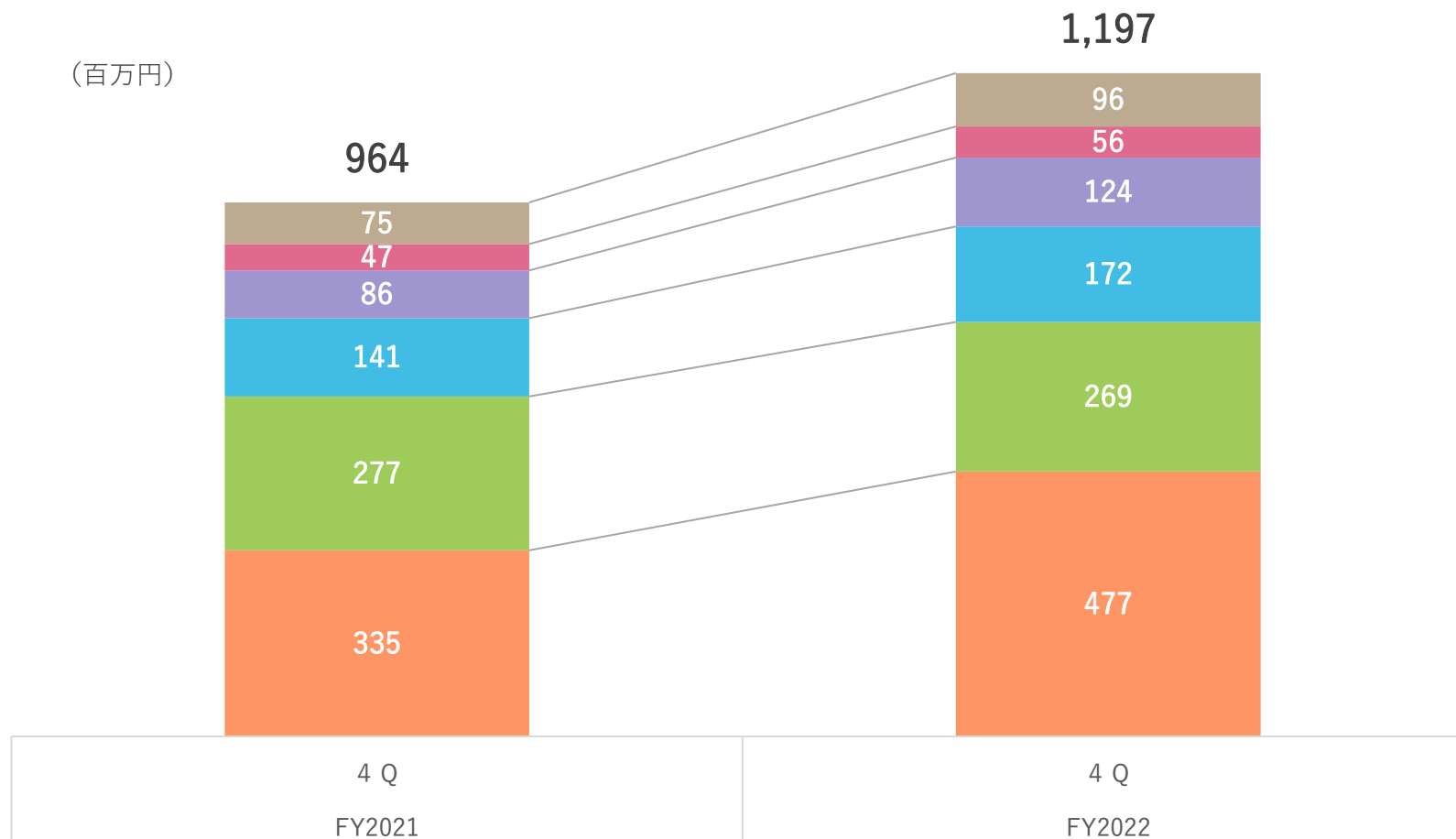


- **トレーディング損益**
前年同期比 +30.2%の9億24百万円
- **受入手数料**
前年同期比 +19.6%の2億50百万円
- **金融収益**
前年同期比 +72.2%の99百万円
- **その他の営業収益**
前年同期比 +8.3%の1億34百万円

2022年3月期 第4四半期 販売費・一般管理費の内訳

販売費・一般管理費は、前年同期比 +24.0% の 11億97百万円

海外金融事業強化のため人件費が増加



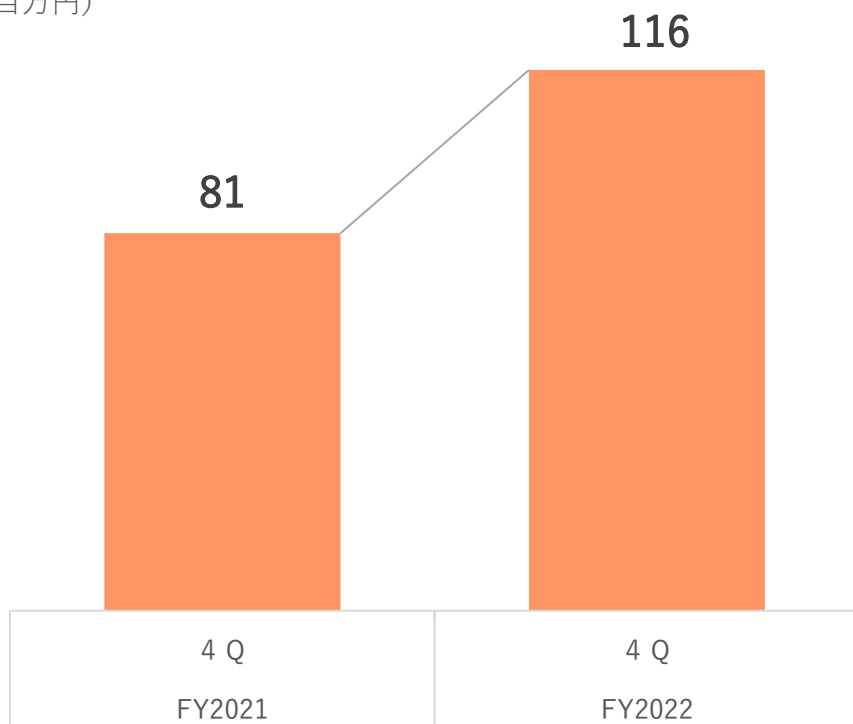
- **人件費**
前年同期比 +42.2%の4億77百万円
- **器具備品費**
前年同期比 △2.8%の2億69百万円
- **取引関係費**
前年同期比 +22.0%の1億72百万円
- **広告宣伝費**
前年同期比 +43.0%の1億24百万円
- **減価償却費**
前年同期比 +18.5%の56百万円
- **その他の費用**
前年同期比 +27.5%の96百万円

2022年3月期 第4四半期 営業利益・経常利益

営業利益

前年同期比 +43.1% の 1 億16百万円

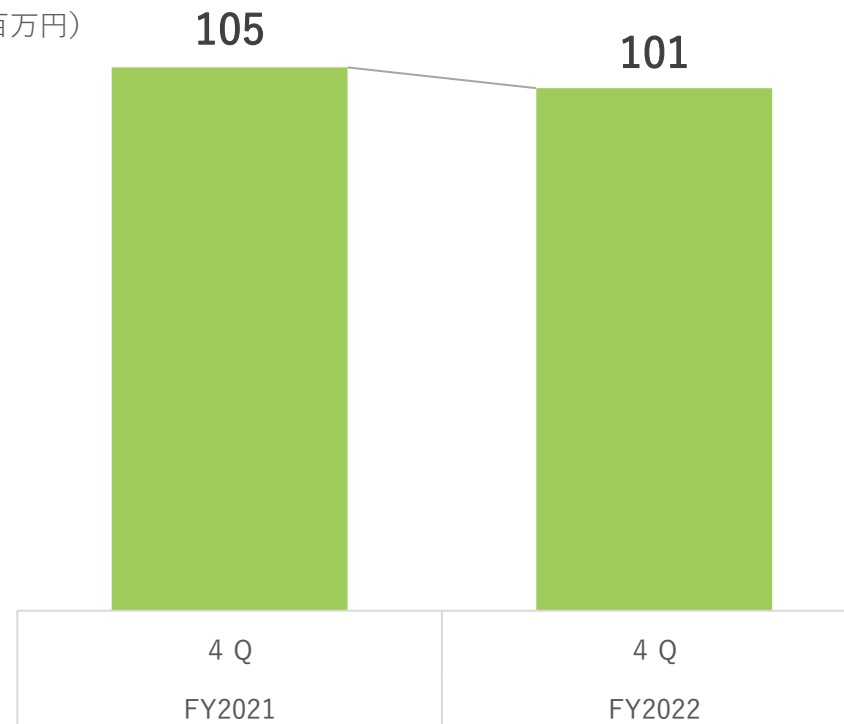
(百万円)



経常利益

前年同期比 △3.4% の 1 億1百万円

(百万円)

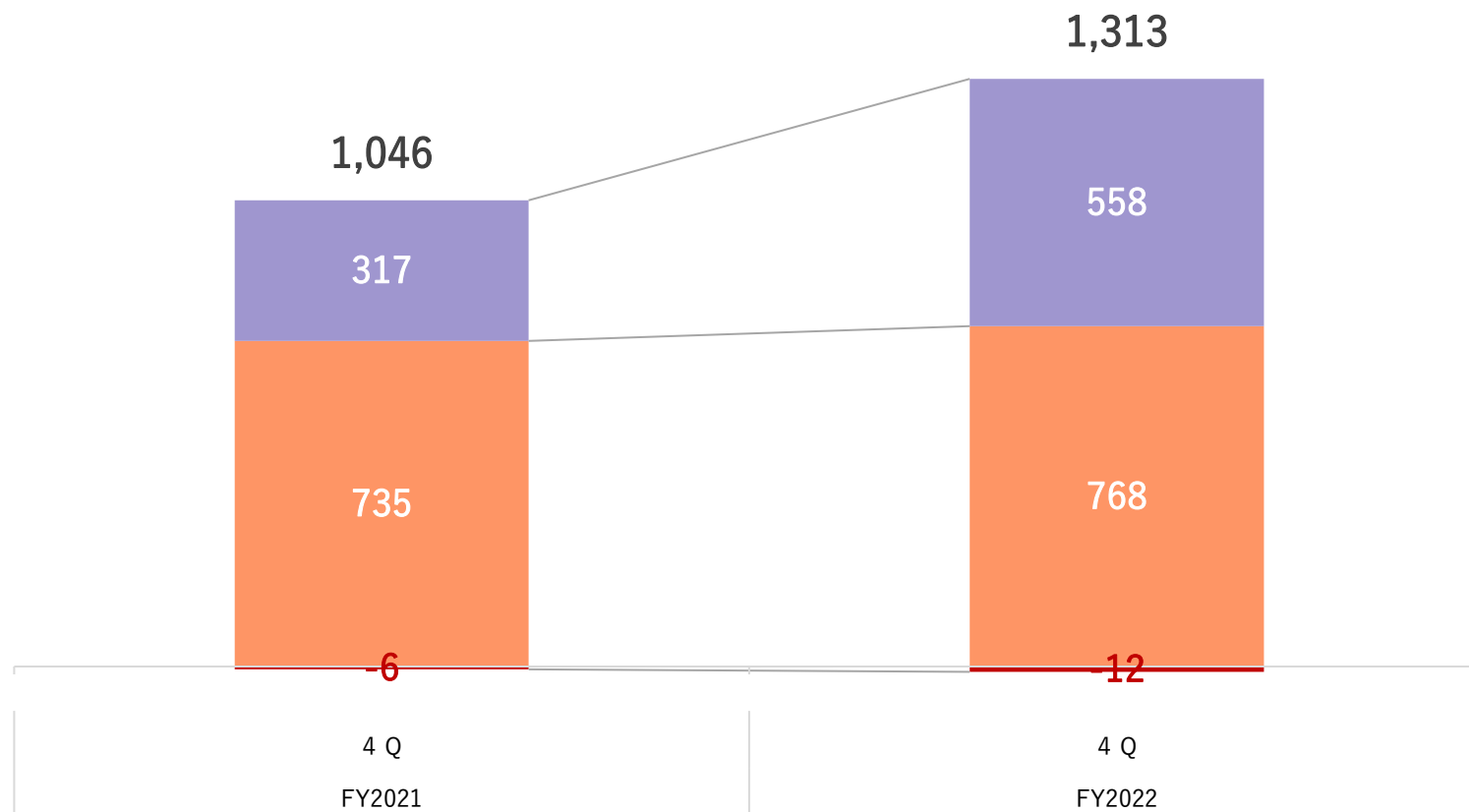


- 営業利益
- 経常利益

2022年3月期 第4四半期 純営業収益のセグメント別収益内訳

国内金融事業は堅調、海外金融事業は+75.8%となり大幅増収となった。

(百万円)



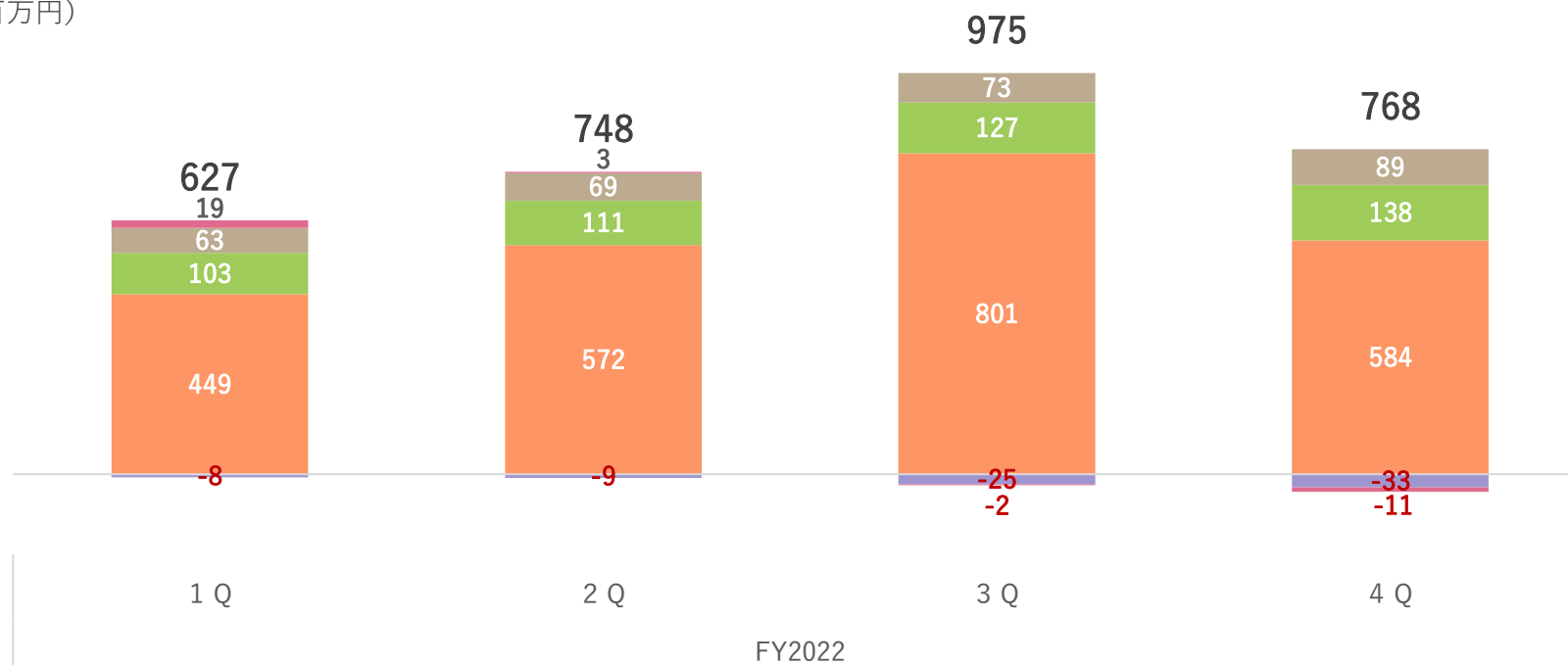
- **国内金融事業**
前年同期比 +4.5%の7億68百万円
- **海外金融事業**
前年同期比 +75.8%の5億58百万円
- **連結調整額**
セグメント間取引消去額

国内金融事業
ハイライト
セグメント情報

国内金融事業 2022年3月期 第4四半期

単位：百万円	2021年3月期 4 Q(1 - 3)	2022年3月期 4 Q(1 - 3)	前年同期比
純営業収益	735	768	+4.5%
セグメント損益	65	-1	△102.5%

(百万円)



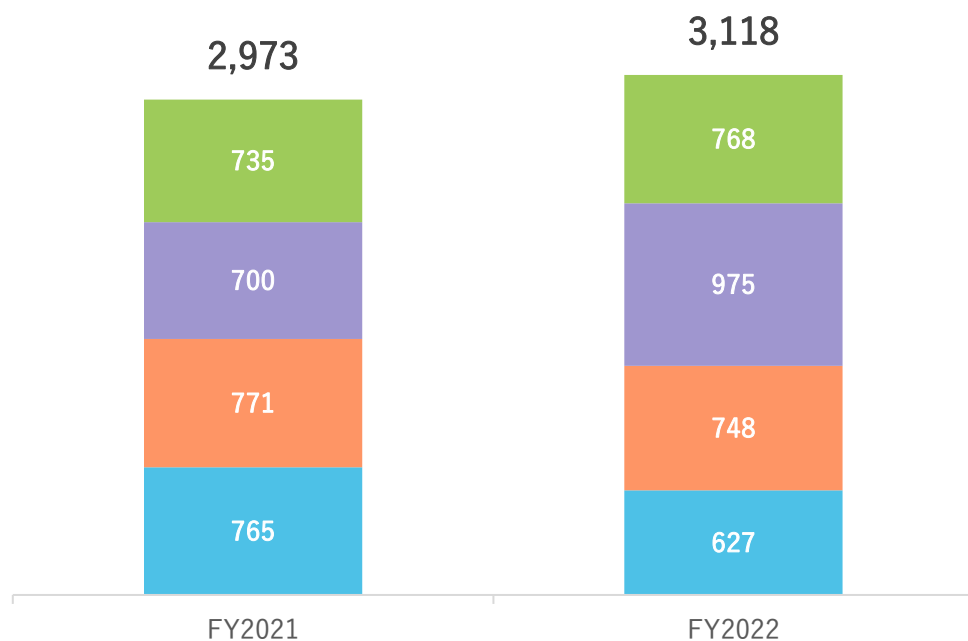
- トレーディング損益等
- 受入手数料
- その他の営業収益
- 金融費用等
- セグメント間調整額等

国内金融事業 2022年 3 月期

純営業収益

前年同期比 +4.9% の **31億18百万円**

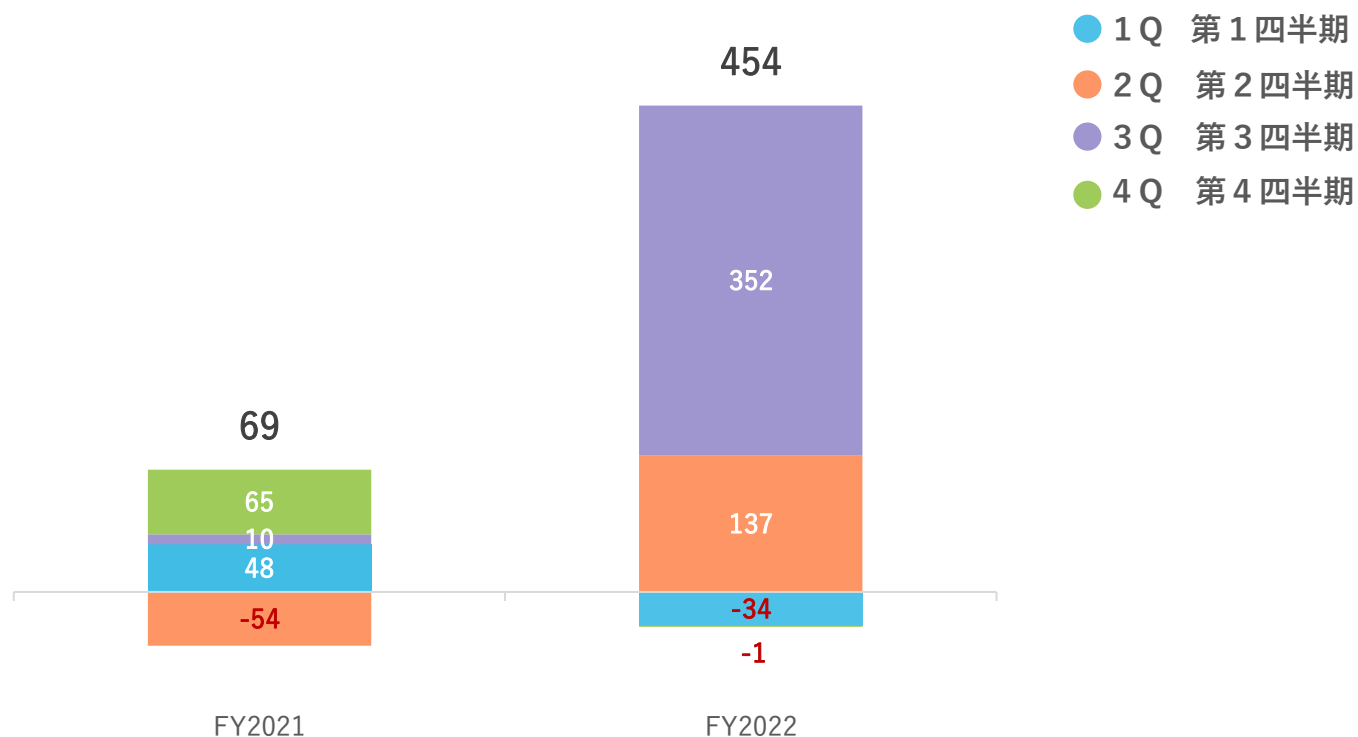
(百万円)



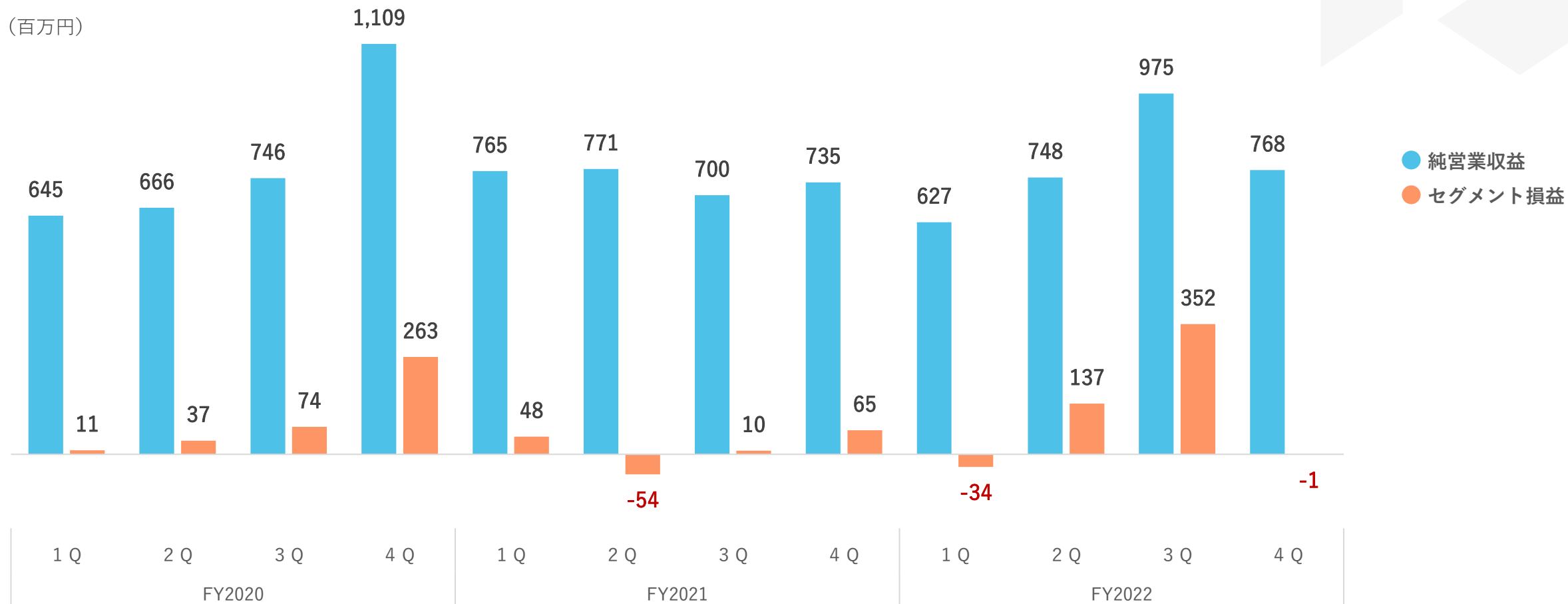
営業利益

前年同期比 +549.0% の **4 億54百万円**

(百万円)



国内金融事業 純営業収益・営業利益の推移

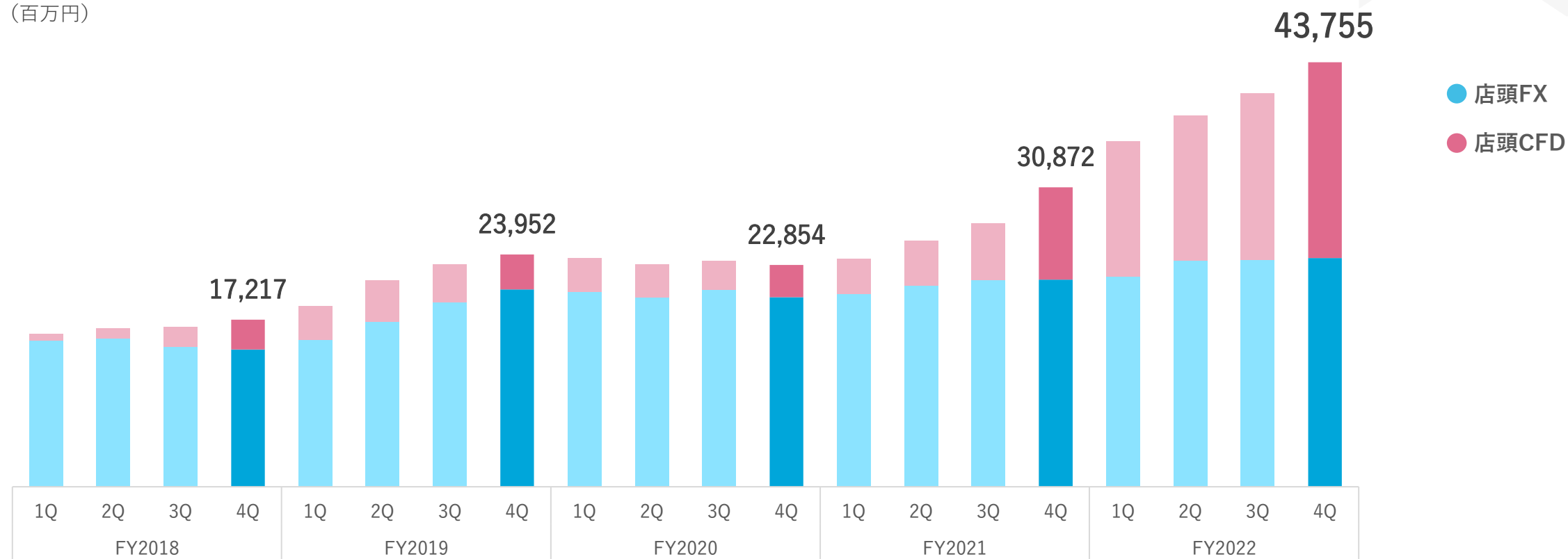


預かり証拠金残高推移（店頭FX・店頭CFD）

主力事業の店頭FX・店頭CFDの預かり証拠金残高は 439億61百万円

店頭CFD(ETF) が大幅に増加し、前年同月比 106億円増

（百万円）



APPENDIX – トライオート到新機能「チャートメイク」リリース

～チャートを描いて、自動売買を作成できる新機能～

2022年3月にトライオート到新機能「チャートメイク」をリリースしました。

自動売買プログラムを作るためには細かい設定が必要でしたが、本機能により、ユーザーは予想した値動きをチャートで描き、ロジックを選ぶだけで自動売買を作ることができます。

カスタマイズ性が豊富なトライオートだからできる当社独自開発の新機能となり、自分のトレードスタイルに合った自動売買をもっと簡単に作成することが可能になりました。

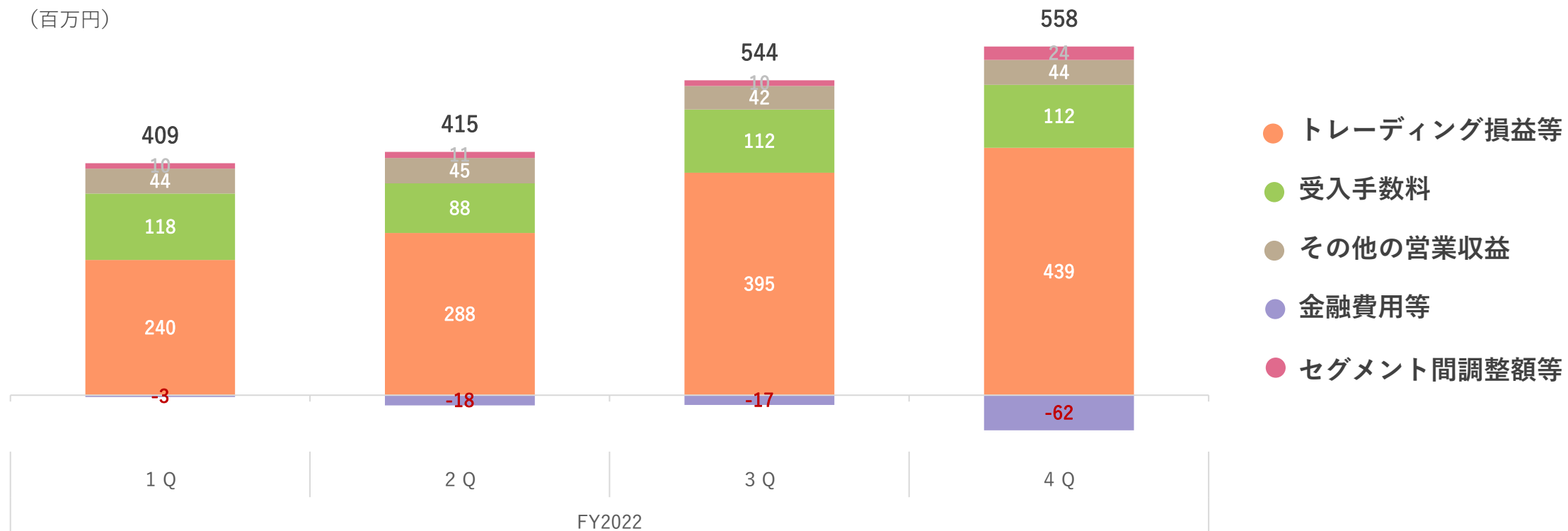


海外金融事業
ハイライト
セグメント情報

海外金融事業 2022年3月期 第4四半期

単位：百万円	2021年3月期 4 Q(10-12)	2022年3月期 4 Q(10-12)	前年同期比
純営業収益	317	558	+ 75.8%
セグメント損益	16	118	+ 608.8%

(百万円)



海外金融事業 2022年 3 月期

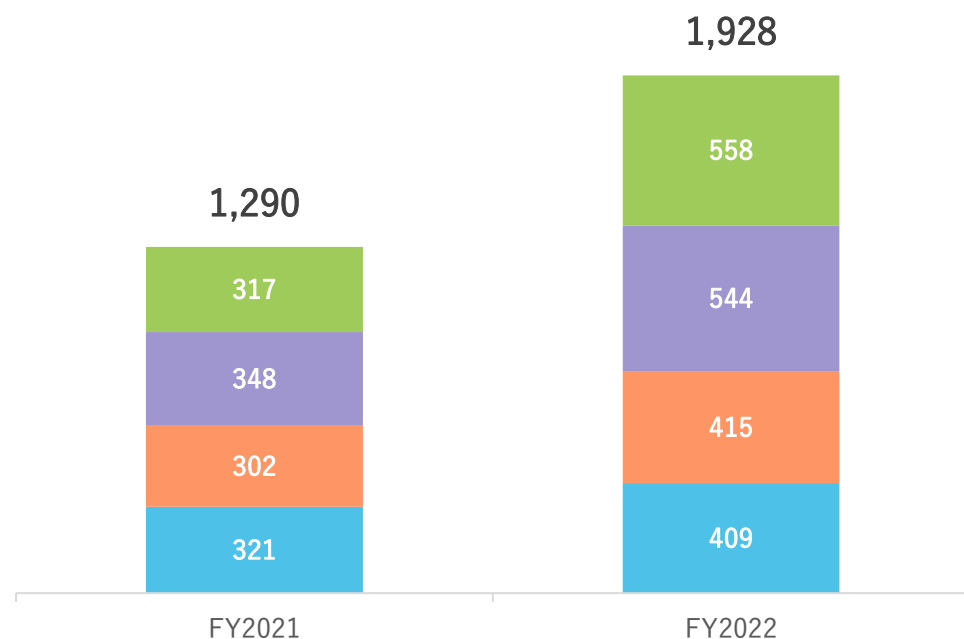
純営業収益

前年同期比 +49.4% の **19億28百万円**

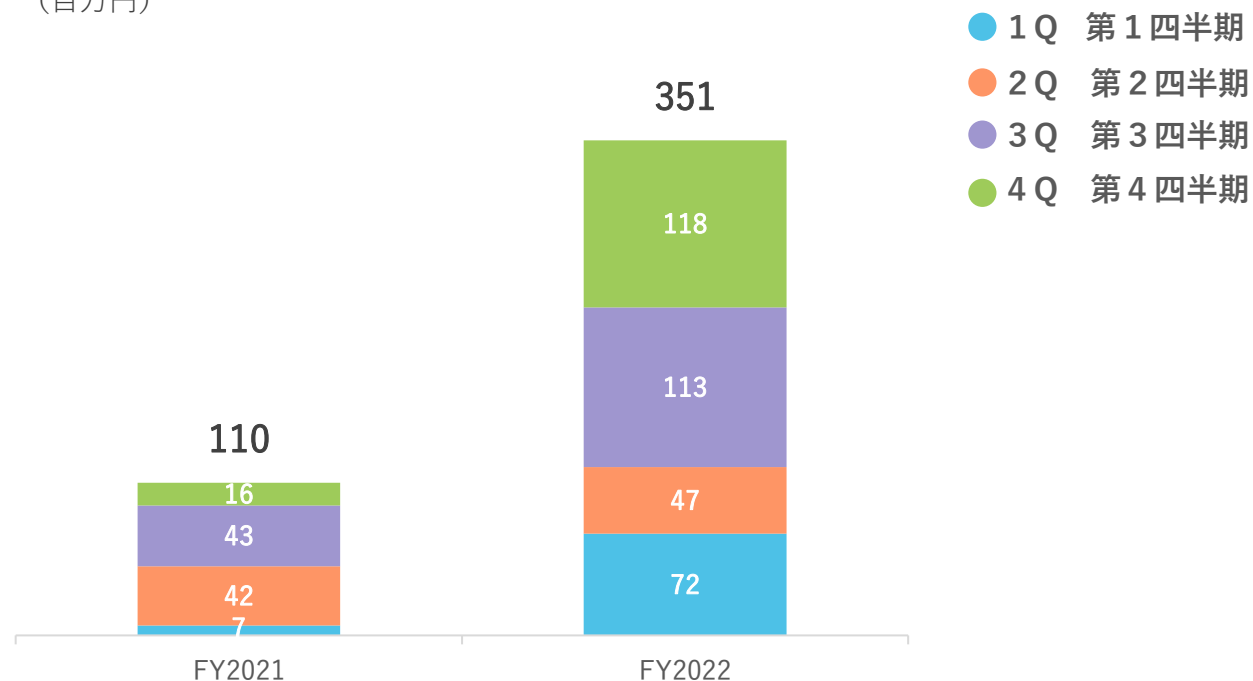
営業利益

前年同期比 +218.4% の **3 億51百万円**

(百万円)



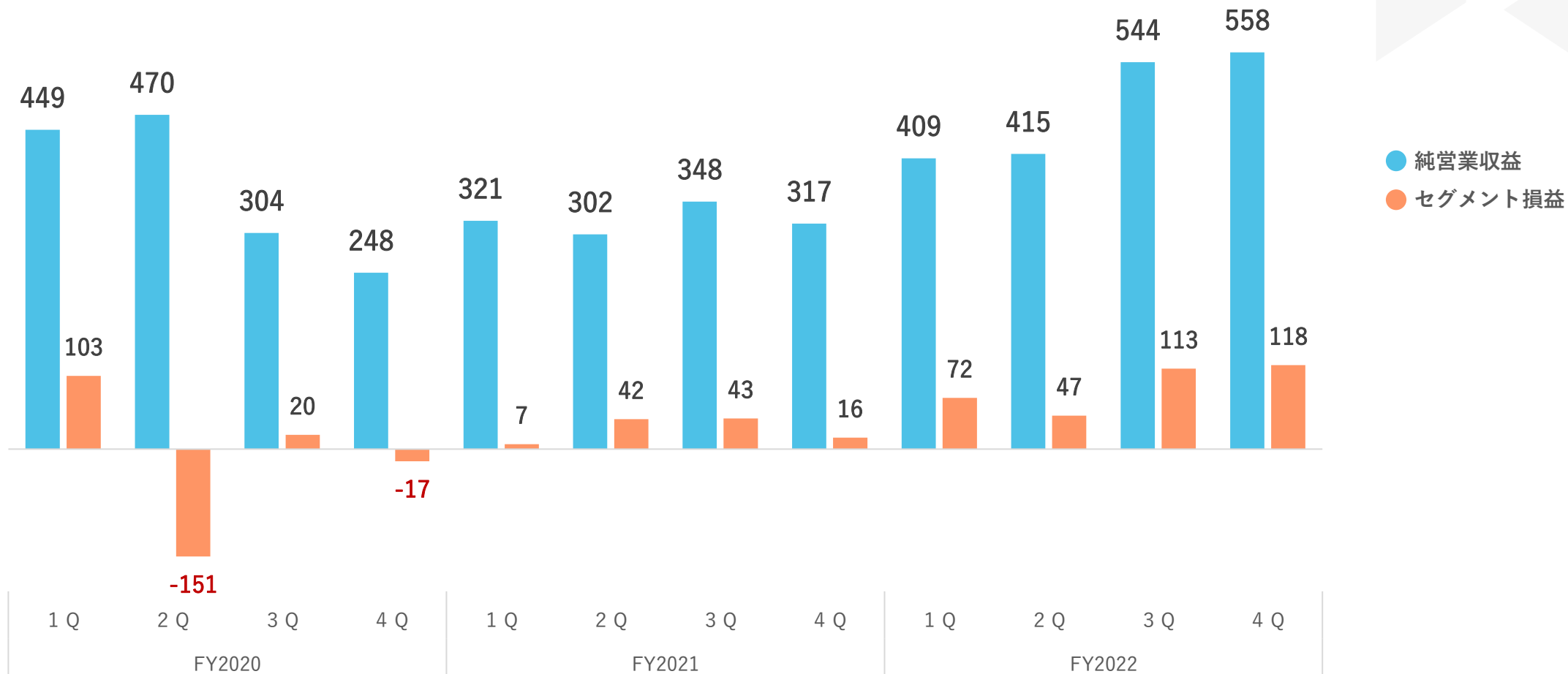
(百万円)



- 1 Q 第1四半期
- 2 Q 第2四半期
- 3 Q 第3四半期
- 4 Q 第4四半期

海外金融事業 純営業収益・営業利益の推移

(百万円)

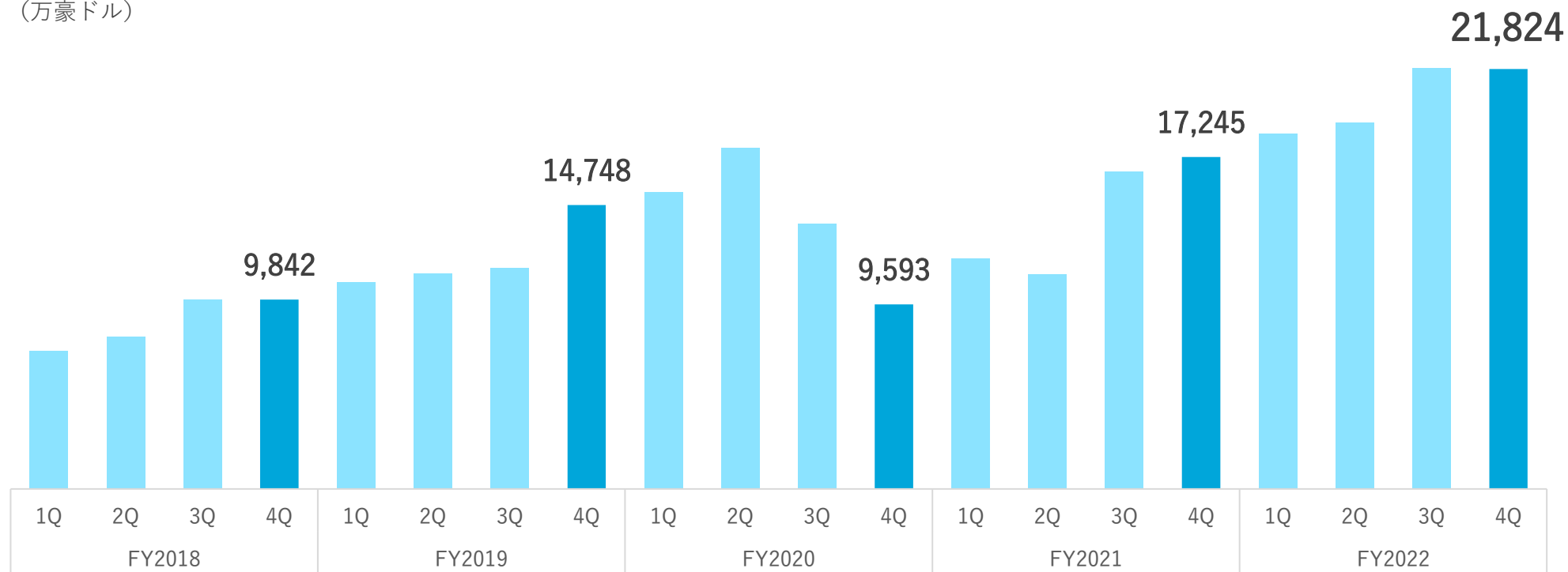


海外金融事業 預かり証拠金残高推移

海外事業の預かり証拠金残高は前年同期比 +32.6% の 2億1,824万豪ドル

※月次表示から四半期表示に変更しました。

(万豪ドル)



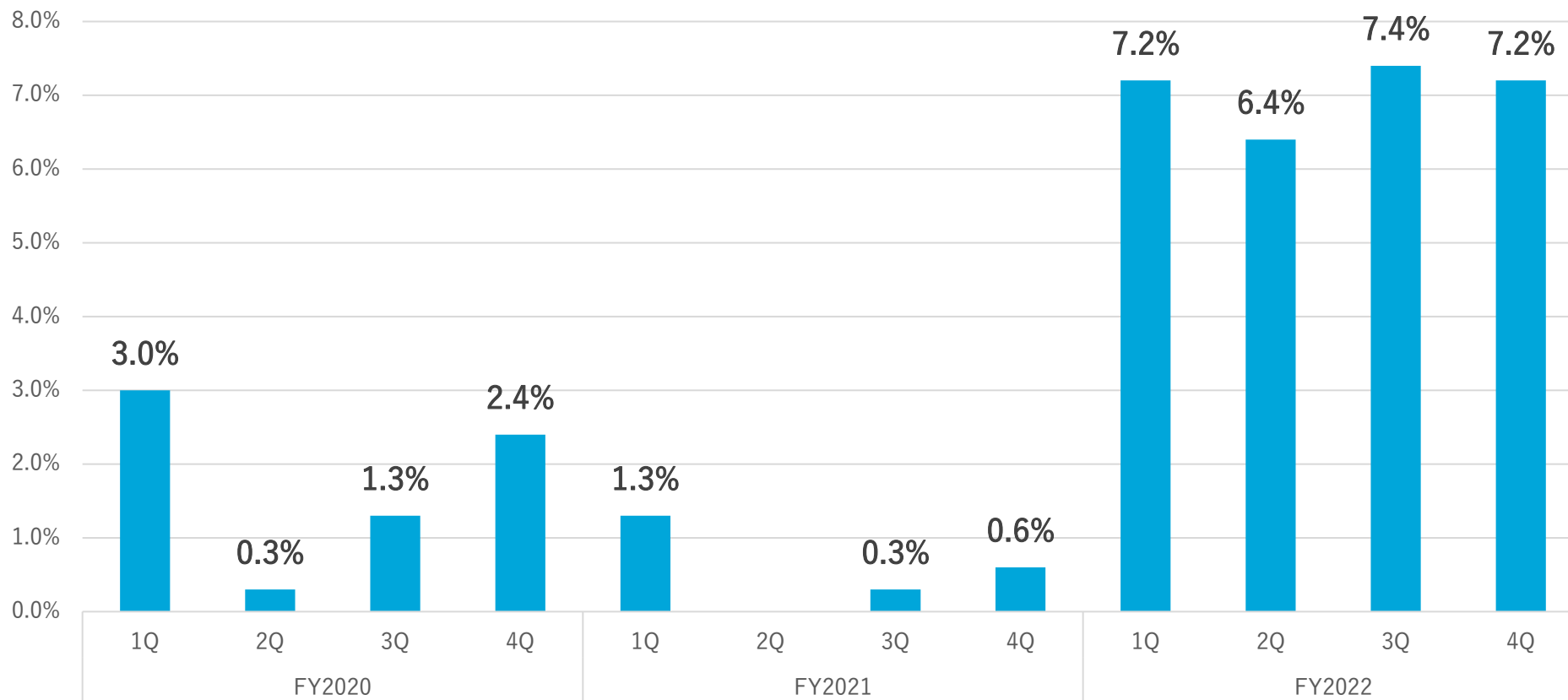
※海外金融事業は決算日が12月末日のため数値は3ヶ月前の値となり、第4四半期は2021年12月末日時点の預かり証拠金残高となっています。

ROE
株主還元



株主資本利益率（ROE）

2022年3月期 第4四半期の株主資本利益率（ROE）は 7.2%



※四半期ROEは四半期純利益の平均値を年換算して算出しております。例）第3四半期は(第3四半期純利益/3)×4

株主還元

2022年3月期は前期比 **5円増**の1株あたり**42円**（予想）

配当利回り **4.6%**※

※配当利回りは2022年3月31日の終値「918円」で算出

配当方針

当社は株主の皆様へ**安継続的・安定的な株主還元**を行うことによって、株主価値向上を実現することを基本としています。

そのため**連結配当性向30%**または**連結純資産配当率(DOE) 2%(年率)**のいずれか**高い方**を目安とし、中間・期末の**年2回**の配当を実施いたします。

※ 2022年3月期の配当は予想であり、配当を保証するものではありません。

配当実績と予想

決算期		FY2019	FY2020	FY2021	FY2022
1株当たり 配当金額 (円)	中間	18.0	18.0	18.0	18.0
	期末	19.0	19.0	19.0	19.0 (予想)
	期末修正	-	-	-	24.0 (予想)
	合計	37.0	37.0	37.0	37.0 (予想)
	合計修正	-	-	-	42.0 (予想)
当期純利益(百万円)		486	257	60	808
配当総額(百万円)		217	217	217	246
配当性向		44.7%	84.4%	359.6%	30.5%
ROE		4.6%	2.4%	0.6%	7.2%
DOE		2.0%	2.0%	2.0%	2.2%
配当利回り ※		4.2%	6.8%	5.2%	4.6%

※ 配当利回りは各年度末日の終値で算出

※ 2019年3月期～2021年3月期の中間はインヴァスト証券株式会社での配当実績となります。

Mission/Vision
経営戦略

Mission

存在する目的

世界をもっと、良い場所にする

世界中の人々の金融面における課題を解決するソリューションを提供し、人々の幸せを通じて世界を「もっと良い場所」にする。私達の考える「もっと良い場所」とは、一生懸命働いている人が、ちゃんと豊かになれる世の中であり、優秀で、意欲のある学生が、お金を理由に未来の選択肢を諦めなくても良い世の中であり、どんな人でも、幸せになる為の資産形成が出来る世の中です。

私達のミッションは、世界中の人々が、それぞれに想い描く人生設計において、金融面の課題を解決するソリューションを生み出すこと、挑戦する人をサポートし、より多くの人々が人生を豊かにするためのチャンスをつかむ、お手伝いをすることです。

金融という側面から、世界中の人々の幸せを通じて、より良い世界の構築に貢献していきたいと考えております。

Vision

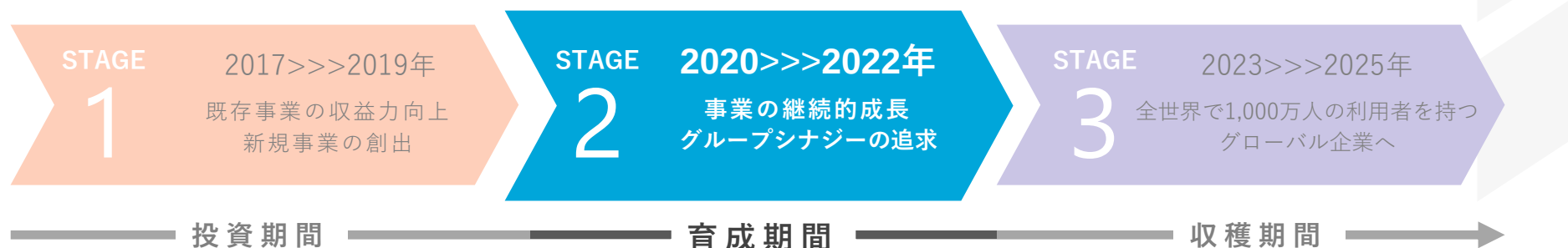
目指す姿

2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ 金融ソリューションを生み出す

資産運用からスタートし、育児や教育、就職や結婚、資産形成など、世界中の人々の人生における様々な分野で、金融面の課題を解決するソリューションの創造を目指します。

私達は、全世界から集まった優秀な人材が、日々、本物のプロフェッショナルとしての責任を果たしビジョン達成の為に議論し、決断を下し、実行に移す、世界中に顧客を持つグローバル企業になります。その第一歩として、2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ金融ソリューションを生み出します。

ビジョン達成に向けた経営戦略 ～ STAGE 2 ～



経営戦略 (STAGE2 : 2020>>>2022年)

1 事業の継続的成長

- ・国内金融事業:重点事業(トライオート、マイメイト)への経営資源集中
- ▶ 海外金融事業:プライムブローカレッジ市場におけるトップクラスのグローバルマーケットプレイヤーを目指す
- ・R&D、テクノロジー活用を軸とした商品・サービスの高度化

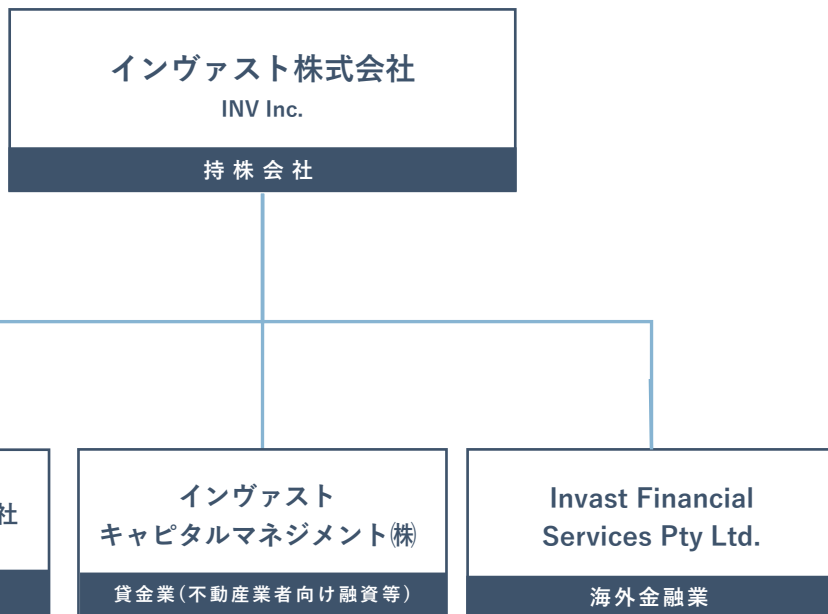
2 グループシナジーの追求

- ・2020年10月、持株会社体制へ移行(株式移転完全親会社:インヴァスト株式会社の設立)
- ・新規事業開始等の戦略実行にあたり、柔軟かつスピード感のある機動的な体制の構築
- ▶ 事業ポートフォリオの分散(投資助言、不動産ファイナンス事業等の比率アップ)
- ・グローバルベースでのシナジーの発揮(グループITマネジメント、共通業務の集約化による業務プロセス効率化等)
- ・各子会社成長に加えてM&Aも活用

3 その他

- ▶ 企業ブランド価値向上(IR・PR)
- ・グローバル展開に対応しうる優秀な人材の獲得、組織の人材基盤強化

持株会社化について



(注) 2021年4月1日付でインヴァスト証券(株)の当社への現物配当により、Invast Financial Services Pty Ltd. およびインヴァストキャピタルマネジメント(株)が当社の完全子会社となりました。

2020年10月1日

株式移転により持株会社を設立

持株会社化の目的

- ・新規事業の創出や事業の多角化を進めるうえで、業務提携、M&A等の手段を活用しやすくする
- ・意思決定の迅速化、リスク管理の最適化

※本株式移転に伴い、インヴァスト証券株式会社は上場廃止となりましたが、持株会社の株式が、いわゆるテクニカル上場により、2020年10月1日より東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)市場に上場いたしました。

インヴァスト株式会社 会社概要



会社名	インヴァスト株式会社 (英語名 INV Inc.)
住所	〒103-0004 東京都中央区東日本橋一丁目5番6号
代表者名	代表取締役社長 川路 猛
設立日	2020年10月1日
資本金	500,000,000円
事業内容	グループ会社の経営管理および新規事業開発
上場市場名	東京証券取引所 スタンダード
証券コード	7338

免責事項

本資料に掲載されている情報は、当社グループの事業の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている情報には、将来の見通しに関する記述が含まれています。
将来の見通しに関する記述には、様々なリスクや不確定要因が伴うため、
現実の結果が将来の見通しに関する記述に含まれる内容または将来の見通しに関する記述で
示唆されている内容と大きく変わる可能性があります。

本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、
その時点で提供可能な情報であり、その完全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行っておりません。

掲載された情報に基づく判断については、利用者の責任のもとに行うこととし、
当社はこれにかかわる一切の責任を負うものではありません。
